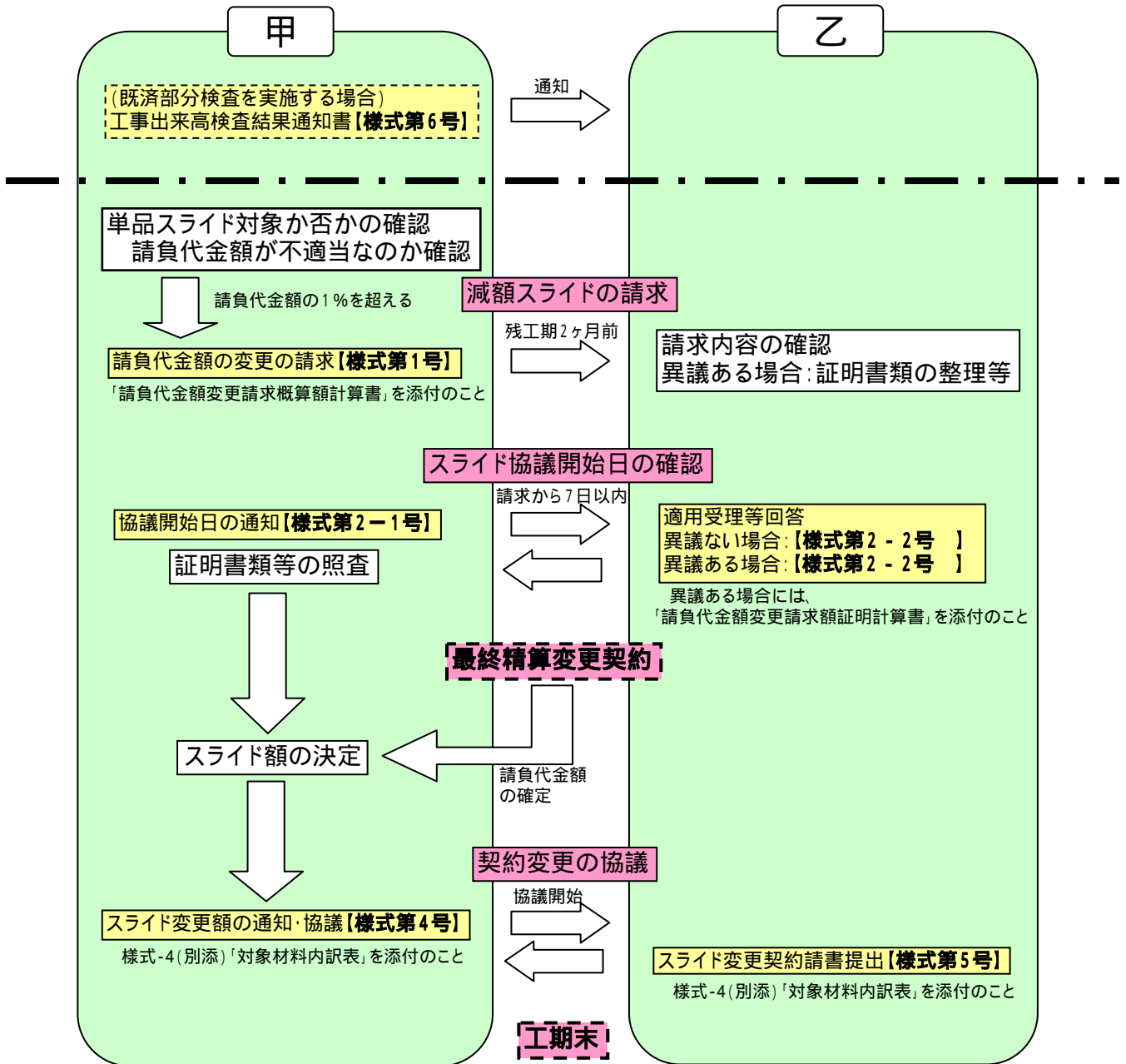


減額スライド手続き手順



様式第 1 号 (減額単品スライド用)

平成 第 年 月 号
日

(請負者名) 様

岩手県知事 (公所長)

岩手県営建設工事請負契約書別記第 25 条第 5 項に基づく請負代金額の変更請求について

平成 年 月 日付けで請負契約を締結した下記工事について、物価の変動に伴い、
工期内に主要な工事材料の価格に変更が生じたので、岩手県営建設工事請負契約書別記第 25
条第 5 項の規定に基づき請負代金額の変更を下記のとおり請求します。

なお、本請求に対し異議等ある場合は、別に定める様式により対象資材の購入年月日、単
価等に係る証明書類を協議開始日までに提出願います。

証明書類の提出がなされない場合は、下記の請求額にて協議を実施することとします。

記

- 1 工事名 工事
- 2 工事場所
- 3 請負代金額 金 円
- 4 工期 平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで
- 5 請求する主要資材名

【請求する資材名を具体的に記載】

- 6 変更請求概算額 (減) 金 円
別紙「請負代金額変更請求概算額計算書」のとおり
(請求額については、最終精算変更後に見直しを行い、最終請求額を決定する。)

請負代金額変更請求概算額計算書

工 事 名 工 事

品 目	規 格	単 位	数量 (1)	当初設計単価 (2)	当初設計金額	購入想定年月 (3)	購入想定単価 (4)	購入想定金額	変動額	備考
記載例										
鋼		t	.	,	,	H 年 月	,	,		
鋼		t	.	,	,	H 年 月	,	,		
鋼		t	.	,	,	H 年 月	,	,		
鋼		t	.	,	,	H 年 月	,	,		
鋼		t	.	,	,	H 年 月	,	,		
鋼		t	.	,	,	H 年 月	,	,		
鋼		t	.	,	,	H 年 月	,	,		
鋼材類合計										
軽油		L	.	,	,	H 年 月 ~ x 月	.	,		
ガソリン		L	.	,	,	H 年 月 ~ x 月	.	,		
燃料油 合計										
変動額 合計										
変動額 合計(税込み・落札率考慮)										
請負代金額の1%(税込み)										
単品スライド請求額(税抜き)										千円未満切捨て
単品スライド請求額(税込み)										

(注)

当表の「購入想定年月」、「購入想定単価」に対して、請負者は実際の「購入年月」、「購入単価」に係る証明資料の提出を行うことが出来るものとする。

当表の【単品スライド請求額】については概算であり、以降の協議金額を縛るものではない。

1 : 「数量」とは、請求時点で契約済みの数量をいう。

2 : 「当初設計単価」とは、設計時点の単価であり予定価格を算出する際に用いた単価をいう。

3 : 「購入想定年月」とは、鋼材類にあっては計画工程表或いは実施工程表から判断した対象資材の購入月(搬入月)を、燃料油にあっては[工期開始の翌月~工期末の前々月まで]をいう。

4 : 「購入想定単価」とは、鋼材類にあっては購入月(搬入月)における対象資材の実勢価格を、燃料油にあっては期間内における実勢価格の平均値をいう。

様式第 2 - 1 号 (減額単品スライド用)

平成 第 年 月 日

(請負者名) 様

岩手県知事 (公所長)

岩手県営建設工事請負契約書別記第 25 条第 8 項に基づく協議の開始の日
について (通知)

平成 年 月 日付けで請求した標記に係るスライド額協議開始日については、岩
手県営建設工事請負契約書別記第 25 条第 8 項の規定に基づき下記のとおり通知します。

記

- 1 工 事 名 工事
- 2 工 事 場 所
- 3 . スライド額協議開始日 平成 年 月 日

参考) 工期の延長を想定している場合は、「工期末の 45 日前」と記載する。

様式第 2 - 2 号 (減額単品スライド用)

平成 年 月 日

岩手県知事 (公所長) 様

請負者 住 所
氏 名 印

岩手県営建設工事請負契約書別記第 25 条第 5 項の適用及び協議の開始の日について (回答)

平成 年 月 日付けで請求のあった岩手県営建設工事請負契約書別記第 25 条第 5 項の適用、並びに平成 年 月 日付けで通知のあった協議開始日の設定については異存ありません。

記

- 1 工 事 名 工事
- 2 工 事 場 所
- 3 . スライド額協議開始日 平成 年 月 日

様式第 2 - 2 号 (減額単品スライド用)

平成 年 月 日

岩手県知事 (公所長) 様

請負者 住 所
氏 名

印

岩手県営建設工事請負契約書別記第 25 条第 5 項の適用及び協議の開始の日について (回答)

平成 年 月 日付けで請求のあった岩手県営建設工事請負契約書別記第 25 条第 5 項の適用、並びに平成 年 月 日付けで通知のあった協議開始日の設定については異存ありません。

ただし、請求内容に対しては、別紙「請負代金額変更請求額証明計算書」を提出しますので、照査願います。

記

- 1 工 事 名 工事
- 2 工事場所
- 3 . スライド額協議開始日 平成 年 月 日

請負代金額変更請求額証明計算書

工事名 工事

品目	規格	単位	数量	当初想定 単価	当初想定 金額	購入単価	購入金額	購入先	購入年月	変動額	証明書類 の有無	備考
記載例												
鋼		t	.	,	,	,	,	商社	H 年 月		有	
鋼		t	.	,	,	,	,	商社	H 年 月		有	
鋼		t	.	,	,	,	,	商社	H 年 月		有	
鋼計		t	.	,	,	,	,					
異形棒鋼		t	.	,	,	,	,	商社	H 年 月		有	
異形棒鋼		t	.	,	,	,	,	商社	H 年 月		有	
異形棒鋼		t	.	,	,	,	,	商社	H 年 月		有	
異形棒鋼計		t	.	,	,	,	,					
鋼材類 合計												
油		L	.	,	,	,	,	石油	H 年 月		有	
油		L	.	,	,	,	,	石油	H 年 月		有	
油計		L	.	,	,	,	,					
油		L	.	,	,	,	,	石油	H 年 月		有	
油		L	.	,	,	,	,	石油	H 年 月		有	
油計		L	.	,	,	,	,					
燃料油 合計												
油		L	.	,	,	,	,	石油	H 年 月		無	
油		L	.	,	,	,	,	石油	H 年 月		無	
油計		L	.	,	,	,	,					
燃料油(未証明分) 合計												
変動額 合計(税抜き)												
変動額 合計(税込み)												
請負代金額の1%(税込み)												
単品スライド請求額(税抜き)												千円未満切捨て
単品スライド請求額(税込み)												

(注)

1. 購入先、購入単価、購入数量等を証明出来る場合は、その資料(納品書等)を添付の上提出すること。
2. 対象材料は、品目毎および購入年月毎にとりまとめるものとする。

〔 請負者 〕 様

岩手県知事(公所長) 印

請負代金額の変更通知・建設工事請負契約変更協議書

年 月 日付けで請求した請負代金額の変更について、次のとおり金額を定め、
年 月 日付けで締結した工事請負契約を変更したいので協議します。

なお、契約を変更することについて御異議がない場合は、建設工事請負契約変更請書を
年 月 日までに岩手県知事(公所長)あて提出してください。

記

工 事 名	工事
工 事 場 所	

〔 契約変更の内容 〕

1. 契約変更による設計内容等

賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更に伴う岩手県営建設工事請負契約書別記第
25条第5項の適用

スライド対象となる品目、規格、数量は別添のとおり

2. 契約変更による請負代金額の増減額(スライド変更金額)

減 金 円

うち取引に係る消費税及び地方消費税の増額又は減額 金 円

3. 契約の保証の取扱い

様式第 5 号 (減額単品スライド用)

第 号
年 月 日

岩手県知事 (公所長) あて

請負者 住所
氏名 印

建設工事請負契約変更請書

年 月 日付けで協議のあった建設工事請負契約の変更については、次のとおり承諾します。

記

工 事 名	工事
工 事 場 所	

〔契約変更の内容〕

1. 契約変更による設計内容等

賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更に伴う岩手県営建設工事請負契約書別記第 25 条第 5 項の適用

スライド対象となる品目、規格、数量は別添のとおり

2. 契約変更による請負代金額の増減額 (スライド変更金額)

減 金 円

うち取引に係る消費税及び地方消費税の増額又は減額 金 円

3. 契約の保証の取扱い

< 計算例 >

(様式 - 4 - 1)

スライド調書

工事名	
請負代金額 (消費税相当額含む)	57,750,000 円
設計書金額 (消費税相当額含む)	76,999,650 円
工期	自)平成 年 月 日 至)平成 年 月 日
スライド額(S)	-1,283,100 円
うち取引に係る消費税及び 地方消費税の額	-61,100 円

工事に係る物価の変動に基づくスライド額計算書

請負代金額 (消費税額含む)	57,750,000 円
設計書金額 (消費税相当額含む)	76,999,650 円
既済部分出来高金額 (消費税相当額含む)	0 円
スライド対象請負金額(-) (消費税相当額含む)	57,750,000 円
(M変更鋼 - M当初鋼) 又は(請負の購入金額・鋼 - M当初鋼) の 高い方 (消費税含む・落札率考慮)	-1,861,109 円
(M変更油 - M当初油) 又は(請負の購入金額・油 - M当初油) の 高い方 (消費税含む・落札率考慮)	0 円

1) スライド額(S)

$$S = \{(M\text{変更鋼} - M\text{当初鋼}) + (M\text{変更油} - M\text{当初油}) + P \times 1/100\}$$

$$= + + \times 1/100 = \boxed{-1,283,609} \text{ 円}$$

$$M\text{当初鋼}, M\text{当初油} = \{p_1 \times D_1 + p_2 \times D_2 + \dots + p_m \times D_m\} \times k \times 105 / 100$$

$$M\text{変更鋼}, M\text{変更油} = \{p'_1 \times D_1 + p_2 \times D_2 + \dots + p'_m \times D_m\} \times k \times 105 / 100$$

- M変更鋼, M変更油 : 価格変動後の鋼材類又は燃料油の金額
- M当初鋼, M当初油 : 価格変動前の鋼材類又は燃料油の金額
- p : 設計時点における各対象材料の単価
- p' : 価格変動後における各対象材料の単価
- D : 各対象材料について算定した対象数量
- k : 落札率

2) スライド金額(S') = スライド額 S × 100 / 105 = -1,222,000 円
(千円未満切り捨て)

3) 消費税相当額 = スライド額(S) × 0.05 = -61,100 円

4) スライド額(S) = スライド額(S') + 消費税相当額 -1,283,100 円

スライド変更額 【発注者側】 < 計算例 >

請負額 57,750,000 円(税込み)

設計額 76,999,650 円(税込み)
(単価、金額は税抜き)

工種	種別	細別	資材名	規格	単位	変動前資材価格			適用開始日以前の出来高		変動後資材価格			摘要
						数量	単価	金額 = ×	数量	金額 = ×	数量 = -	単価	金額 = ×	
[鋼材類]														
橋梁下部工								12,836,208	0				10,472,895	
	橋梁下部工													
		鉄筋工	鉄筋コンクリート用棒鋼	SD345A D13	〃	0.240	119,200	28,608	0	0	0.240	97,366	23,367	
		〃	〃	SD345A D16-25	〃	30.000	117,200	3,516,000	0	0	30.000	95,366	2,860,980	
		〃	〃	SD345A D29-32	〃	60.000	118,200	7,092,000	0	0	60.000	96,366	5,781,960	
		〃	〃	SD345A D35	〃	18.000	122,200	2,199,600	0	0	18.000	100,366	1,806,588	
合計額								12,836,208	0				10,472,895	

変動対象数量の当初価格計 = (-) × 落札率 × 消費税率
(12,836,208 - 0) × 0.7500 × 1.05
= 10,108,513

変動対象資材価格計 = × 落札率 × 消費税率
10,472,895 × 0.7500 × 1.05
= 8,247,404

部分払い額 = 部分払い設計額 × 落札率 × 消費税率
0 × 0.7500 × 1.05
= 0

部分払い設計額 = 部分払い対象となった出来高数量をもとに積算した額
鋼材類の変動額 = - = -1,861,109
請負額1% = (57,750,000 - 0) × 1% = 577,500
鋼材類に関して、変動額が請負額の1%以上のため協議対象

スライド額 = + = -1,283,609 円

(単価、金額は税抜き)

工種	種別	細別	資材名	規格	単位	変動前資材価格			適用開始日以前の出来高		変動後資材価格			摘要
						数量	単価	金額 = ×	数量	金額 = ×	数量 = -	単価	金額 = ×	
[燃料油]														
燃料油								1,694,296	0				1,208,596	
	燃料油													
		軽油		1.2号	リットル	11,295	150	1,694,250	0	0	11,295	107	1,208,565	
		ガソリン		レギュラー	リットル	0.27	171	46	0	0	0.27	115	31	
合計額								1,694,296	0				1,208,596	

変動対象数量の当初価格計 = (-) × 落札率 × 消費税率
(1,694,296 - 0) × 0.7500 × 1.05
= 1,334,258

変動対象資材価格計 = × 落札率 × 消費税率
1,208,596 × 0.7500 × 1.05
= 951,769

部分払い額 = 部分払い設計額 × 落札率 × 消費税率
0 × 0.7500 × 1.05
= 0

燃料類の変動額 = - = -382,489
請負額1% = (57,750,000 - 0) × 1% = 577,500
燃料油に関して、変動額が請負額の1%未満のため協議対象外。

参考)燃料の出来高数量 = (部分払い額 / 請負額) × 設計数量 =	0	円 /	57,750,000	円 ×	軽油	11,295	リットル =	0	リットル
	0	円 /	57,750,000	円 ×	ガソリン	0.27	リットル =	0	リットル

別紙 内訳表 <計算例>
<発注者側の積算>

今回は、発注者側のスライド確認という観点から、セルのみを入力し簡易的に計算する。

注意) 物価資料単価は、鋼材については当該月の単価を、燃料油単価は、翌月の単価を入力すること。(国土交通省マニュアル参考)
また、実勢価格の平均価格を算定する際には、工期開始の翌月から工期末が属する前々月までの各月における単価を考慮すること。

品目	規格		数量比較												合計 (部分払い以降数量、金額)	実際の購入金額(○)と 実勢価格に基づき算出した額()の 比較			
			H20年5月	6月	7月	8月	入札公告 9月	発注月 10月	搬入月 11月	12月	搬入月 H21年1月	搬入月 2月	3月	4月		請負者 申請数量	比較設計数量	スライド単価 (加重平均) p'	M変更鋼
鉄筋コンクリート用 棒鋼	SD345A D13	請負者:搬入又は購入数量()													0 t	0.24 = 0.24	請負者購入価格 M=p' × D		
		請負者:購入単価()														D= 0.24	M=p' × D		
		請負者:購入価格(×)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	平均単価 = /	#DIV/0!	#DIV/0!	
		搬入又は購入数量()							0.08		0.08	0.08				0.24 t		官積算価格 M=p' × D × k	
		実勢単価(物価資料の平均) (=(a+b)/2)	100,000	106,700	113,700	116,200	119,200	119,200	116,700	105,200	90,200	85,200	80,200	0	0				
		実勢価格(×)					0	0	9,336	0	7,216	6,816	0	0	0	23,368 円	平均単価 = /	97,366	23,367
		参考(建設物価p15)a	101,000	106,000	115,000	117,000	120,000	120,000	118,000	106,000	91,000	86,000	81,000						
参考(積算資料p14)b	99,500	107,500	112,500	115,500	118,500	118,500	115,500	104,500	89,500	84,500	79,500								
鉄筋コンクリート用 棒鋼	SD345A D16-25	請負者:搬入又は購入数量()													0 t	30 = 30	請負者購入価格 M=p' × D		
		請負者:購入単価()														D= 30	M=p' × D		
		請負者:購入価格(×)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	平均単価 = /	#DIV/0!	#DIV/0!	
		搬入又は購入数量()							10.00		10.00	10.00				30.00 t		官積算価格 M=p' × D × k	
		実勢単価(物価資料の平均) (=(a+b)/2)	98,200	104,700	111,700	114,200	117,200	117,200	114,700	103,200	88,200	83,200	78,200	0	0				
		実勢価格(×)					0	0	1,147,000	0	882,000	832,000	0	0	0	2,861,000 円	平均単価 = /	95,366	2,860,980
		参考(建設物価p15)a	99,000	104,000	113,000	115,000	118,000	118,000	116,000	104,000	89,000	84,000	79,000						
参考(積算資料p14)b	97,500	105,500	110,500	113,500	116,500	116,500	113,500	102,500	87,500	82,500	77,500								
鉄筋コンクリート用 棒鋼	SD345A D29-32	請負者:搬入又は購入数量()													0 t	60 = 60	請負者購入価格 M=p' × D		
		請負者:購入単価()														D= 60	M=p' × D		
		請負者:購入価格(×)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	平均単価 = /	#DIV/0!	#DIV/0!	
		搬入又は購入数量()							20.00		20.00	20.00				60.00 t		官積算価格 M=p' × D × k	
		実勢単価(物価資料の平均) (=(a+b)/2)	99,200	105,700	112,700	115,200	118,200	118,200	115,700	104,200	89,200	84,200	79,200	0	0				
		実勢価格(×)					0	0	2,314,000	0	1,784,000	1,684,000	0	0	0	5,782,000 円	平均単価 = /	96,366	5,781,960
		参考(建設物価p15)a	100,000	105,000	114,000	116,000	119,000	119,000	117,000	105,000	90,000	85,000	80,000						
参考(積算資料p14)b	98,500	106,500	111,500	114,500	117,500	117,500	114,500	103,500	88,500	83,500	78,500								
鉄筋コンクリート用 棒鋼	SD345A D35	請負者:搬入又は購入数量()													0 t	18 = 18	請負者購入価格 M=p' × D		
		請負者:購入単価()														D= 18	M=p' × D		
		請負者:購入価格(×)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	平均単価 = /	#DIV/0!	#DIV/0!	
		搬入又は購入数量()							6.00		6.00	6.00				18.00 t		官積算価格 M=p' × D × k	
		実勢単価(物価資料の平均) (=(a+b)/2)	103,200	109,700	116,700	119,200	122,200	122,200	119,700	108,200	93,200	88,200	83,200	0	0				
		実勢価格(×)					0	0	718,200	0	559,200	529,200	0	0	0	1,806,600 円	平均単価 = /	100,366	1,806,588
		参考(建設物価p15)a	104,000	109,000	118,000	120,000	123,000	123,000	121,000	109,000	94,000	89,000	84,000						
参考(積算資料p14)b	102,500	110,500	115,500	118,500	121,500	121,500	118,500	107,500	92,500	87,500	82,500								

M変更鋼() = p' × D(官積算価格を合計) = 10,472,895 合計
 請負率 k = 0.7500
 p' × D × k() = 7,854,671 採用
 M変更鋼() = p' × D(請負者購入価格を合計) = #DIV/0! 合計
 と の高い金額を採用する。

燃料油単価算定)

軽油(パトロール給油)
ガソリン(レギュラー)

現場搬入月	実勢単価の 発注月の翌月											平均単価(現場搬入月の翌月11月から工期末の前々月1月の平均単価)
	H20年5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H21年1月	2月	3月	
物価資料 県単価適用月	6月号	7月号	8月号	9月号	10月号	11月号	12月号	H21年1月 1月号	2月号	3月号		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H21年1月 2月	3月				
	125	140	146	150	145	140	123	104	96			107
	147	160	167	171	164	155	132	112	101			115

様式第 6 号 (減額単品スライド用)

平成 第 年 月 号 日

(請負者名) 様

岩手県知事 (公所長)

工事出来高検査結果通知書

平成 年 月 日付けで請求のあった工事出来高の確認について、下記のとおり検査結果を通知します。

記

工事名	工事
工事場所	

請負代金額	円
請負代金相当額 (出来高金額)	円 (出来高率 %)
請負代金相当額 × 9 / 10	円
前払金額	円
部分払済額	円
今回支払限度額	円

当該出来高部分は岩手県営建設工事請負契約書別記第 25 条第 5 項の請求の対象とする。